

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあげさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→

礼 拝 毎日曜 午前 10 : 10 より
日曜学校 毎日曜 午前 9 : 30 より
祈り会 毎水曜 午前 10 : 30 より
午後 6 : 30 より (今週は 6 : 00 より)
*キリスト教 Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2023. 3. 19

すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業とするしが行われていたのである。信者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし、財産や持ち物を売り、おのおのの必要に応じて、皆がそれを分け合った。そして、毎日ひたすら心一つにして神殿に参り、家ごとに集まってパンを裂き、喜びと真心をもって一緒に食事をし、神を賛美していたので、民衆全体から好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間に加え一つにされたのである。

(使徒言行録 2 : 43~47)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。
振替 : 02790-7-9082

口座名義 : 日本キリスト教会札幌豊平教会

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年3月19日

No.12

受難節第4主日礼拝

司式 長老秋葉聡志

招きの言葉 ヨハネ3：7～8b

■『あなたがたは新たに生まれなければならない』とあなたに言ったことに、驚いてはならない。風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞いても、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。

奏楽 川名祐紀子

讃美歌 21-26

聖書 使徒言行録20：7～12(新p253)

祈り

説教 「騒ぐな。まだ生きている」

牧師 稲生義裕

讃美歌 21-357

聖餐

讃美歌 21-81

信仰告白 使徒信条(裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 21-24

祝祷

アーメン三唱

後奏(聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

7週の初めの日、わたしたちがパンを裂くために集まっていると、パウロは翌日出発する予定で人々に話をしたが、その話は夜中まで続いた。

8わたしたちが集まっていた階上の部屋には、たくさんのともし火がついていた。

9 エウティコという青年が、窓に腰を掛けていたが、パウロの話が長々と続いたので、ひどく眠気を催し、眠りこけて三階から下に落ちてしまった。起こしてみると、もう死んでいた。

10 パウロは降りて行き、彼の上にかがみ込み、抱きかかえて言った。「騒ぐな。まだ生きている。」

11 そして、また上に行って、パンを裂いて食べ、夜明けまで長い間話し続けてから出発した。

12 人々は生き返った青年を連れて帰り、大いに慰められた。

—2023年2月5日総会にて決議—
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6：4～5
聖書 使徒言行録2：43—47

礼拝後 高校生以上の集い 各団 thể例会

今週の集い

- ・20日(月)10:00 手芸おしゃべりサロン
13:00 第72回定期中会(琴似教会にて)
- ・21日(火休)9:30 第72回定期中会2日目
13:00/15:00 Susie 黒岩 Jazzlive
- ・22日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I /18:00 II (LINE 参加可能)
- ・23日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00～弁当調理・食材受け取り
19:00 みわトシ鉄心レコ発売記念北海道ツアー2023
- ・24日(金)9:00 弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バプ聖公会にて。12:30 豊平教会前・薄野ディバイディにて手渡し)

今週の牧師の予定(省略)

次主日の予告(2023年3月26日)

礼拝 受難節第5主日礼拝(ライブ配信)

聖書 使徒言行録20：13～16(新p254)

説教 「歩く旅、船の旅」

讃美歌 21-28, 310, 27

司式：長老大和田真理子 奏楽：伊藤むつみ

礼拝後 春の大掃除(WAX掛けあり)

前週の報告

- ・12日(日)礼拝出席28名, 子ども0, 幼児0, 礼拝献金 ¥16,060 高校生以上の集い:8名
- ・14日(水) 祈り会 I:(休会)/II:5
- ・16日(金)とよひら食堂:340(教会98, 札バプ100, 聖公60, 大通36, 薄野38, 配達4, ボラ10[4食])

お知らせ

- *3月20日(月)～21日(火)第37回定期中会 会場：札幌琴似教会(対面) 牧師のほか、長老議員としては20日大和田長老、21日武蔵長老が出席します。
- *3月21日(火休)13:00/15:00 Susie 黒岩 Jazzlive 主催:DayByDay・とよひら食堂、協力:サマリヤ会 入場料はなく、どなたにも開かれたジャズライブです。友人知人の方をお誘いください。
- *次主日26日礼拝後 春の大掃除(wax掛けあり) 朝ごはん準備
- *3月27日(月)7:30 朝ごはん弁当お渡し 9:00 路上
- *3月28日(火)13:30 とよひら食堂合同ミーティング(札幌バプテスト教会にて)
- *4月3日(月)10:00 神愛園清田創立26周年記念礼拝(稲生牧師)